

非常時における対応マニュアル

仙台市立鶴が丘小学校

市内いずれかの地域で 震度5強以上の地震 が観測されたときには、
全校児童を学校待機とし、緊急時の引受人への 引き渡し下校 とします。

大規模災害の場合は、停電や通信規制により、一斉メールや電話の不通・連絡系統の大幅な遅れが予想されます。

震度5強以上の地震が観測されたときには、学校からの連絡の有無にかかわらず、緊急時の引受人への引き渡し下校とします。学校での児童引き取りをお願いします。

[非常時における下校体制・児童在校中の対応] [登下校中の対応]

	緊急レベル3	緊急レベル2	緊急レベル1	注意レベル
内容	震度5強以上の地震 大規模災害 校内・地域での重大事件	震度5弱の地震 大雨, 暴風, 土砂災害 地域・近隣での事件	震度4の地震 大雨, 暴風 近隣での不審者	震度3以下 強い風雨 区内での不審者
対応	○危機回避指導 ○全校で避難 校庭・体育館・教室 ○学校待機 ↓ ◆引き渡しでの下校	○危機回避指導 ○全校で避難 校庭・体育館・教室 ○下校方法決定連絡 ↓ ◆引き渡しでの下校 または ◆一斉下校職員引率	○危機回避指導 ○状況により 避難行動を決定 ○下校方法決定連絡 ↓ ◆一斉下校職員引率 または ◆通常下校	○危機回避指導 ◆通常下校
	[登下校中の対応] 児童は、家族の在宅している自宅と学校の近い方に避難する。 教職員による児童の安否確認と通学路安全確認 保護者による児童の安否確認と通学路安全確認			
	○一斉メール配信 ○子ども会電話連絡	○一斉メール配信 ○子ども会電話連絡	○一斉メール配信又は 安全だより発行	○状況により, 安全だより発行
○警察へ連絡 ○町内会長へ連絡 ○学校防犯ボランティアへ連絡	○PTA会長へ連絡 ○児童センターへ連絡			

- ◎ 日頃から、ご家庭で確認しておいてください。
 - ◇ お子さんの通学経路 ◇ 家族が外出先で被災したときの集合場所
 - ◇ 電話が使えないときの家族間の連絡方法（災害用伝言ダイヤル171等）
- ◎ 非常時には巡視や見守りで通学路や自宅周辺の安全を確認してください。